

平成 23 年度訪問看護フォーラム
～ 病院から在宅へ 訪問看護の役割 ～ 開催要項

1 ねらい

入院から退院し在宅へと療養の場が変わっても、安心して医療が受けられるよう継続して、在宅ケアへと看護の輪をつなげていくために看護職の役割を考える。

- ・利用者・家族・他職種から頼られる存在として、役割を理解してもらうために何をしたらよいか考える。
- ・魅力ある訪問看護を広く知ってもらい、従事する看護師が増加する。

2 主 催 社団法人新潟県看護協会

3 開催日時 平成 23 年 11 月 24 日 (木) 13:00～16:00

4 会 場 新潟県看護研修センター
新潟県中央区川岸町 2 丁目 11 (TEL 025-265-1225)

5 研修対象 会員、非会員の看護職 150 名

6 内 容

1) 基調講演 『いのちの最期を生きる』 ～在宅医療と介護の役割～

【講 師】 在宅療養支援診療所・緩和ケア診療所

斎藤内科クリニック院長

斎藤 忠雄

2) シンポジウム 『病院から在宅へ』 ～訪問看護の現状と課題～

【シンポジスト】

①訪問看護師の立場から

訪問看護ステーション「るびなす」所長

中野美智子

②ケアマネジャーの立場から

在宅介護支援事業所「るびなす」介護支援専門員

山崎伸子

③利用者ご家族の立場から

押野スイ

平田恵美

座 長

三条地域振興局健康福祉環境部・保健師職能委員長

長 沢 京 子